



2024年2月9日

各 位

会 社 名 株式会社ウチヤマホールディングス

代表者名 代表取締役社長 山本 武博

(コード番号：6059、東証スタンダード市場)

問合せ先 総 務 部 長 川上 哲緒

(TEL. 093-551-0002)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年5月12日に公表いたしました2024年3月期通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2024年3月期業績予想の修正について

2024年3月期通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	30,079	1,084	1,103	759	39.27
今回の修正予想（B）	28,828	524	904	239	12.36
増減額（B－A）	△1,251	△560	△199	△519	－
増減率（％）	△4.2	△51.7	△18.0	△68.5	－
（参考）前期実績 （2023年3月期）	26,911	△798	△139	△400	△20.72

## 2. 業績予想修正の理由

新型コロナウイルス感染症の感染法上の分類が5類に見直されたことによる人流増加等により、各セグメントの売上高の持ち直すことを前提条件としておりましたが、介護事業においては、主に2023年3月期に新規開設した介護施設の入居が予想を下回ったことにより当初の通期業績予想に対して427百万円の売上高が減少、カラオケ事業においては集客の回復が予想を下回り売上高が伸び悩んだことから917百万円の売上高が減少する見込みとなりました。また、不動産事業においては販売用不動産を売却したことにより当初の通期業績予想に対して106百万円の売上高が増加する見込みとなりました。

利益面では、介護事業において2023年6月より介護施設の入居料の値上げを行なったことなどにより通期のセグメント利益は1,400百万円となり当初予想セグメント利益1,366百万円を上回る見込みとなった一方で、カラオケ事業においては売上高の減少に伴い、通期のセグメント損失が259百万円（当初予想セグメント利益454百万円）と当初の予想を大幅に下回る見込みとなりました。

また、主に各自治体より介護事業所を対象とした物価高騰支援補助金の補助金183百万円の支給等を新たに営業外収益に見込んだほか、カラオケ店舗等の業績不振店の減損損失317百万円を特別損失として見込んでおります。

以上